

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 9月 18日

(提出先)
横浜市長

港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル
住所 4階

氏名 エフィシエント株式会社
代表取締役 坂越 健一

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	エフィシエント株式会社 代表取締役 坂越 健一	
主たる事業所の所在地	港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル4階	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力小売事業 ・電力ビジネス代行事業 小売電気事業者を対象とし、需給管理業務・請求書作成等の業務代行を行っております。現在は、沖縄を除く9エリアにて代表契約者として需給管理業務を実施しております。	
担当部署 連絡先	事業所名	エフィシエント株式会社
	部署名	オペレーション事業部
	電話番号	050-3177-4401
	E-mail	eft.jyukyu@eft-jp.com

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2020年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

バイオマス、太陽光等の再生可能エネルギーにより発電した電力調達についての情報収集及び活用の検討を実施していく。お客様から、電気使用状況等省エネルギーニーズ等のご要望があればお応えするよう情報提供を実施していく。

4 推進体制

営業部を中心に、オペレーション事業部を始めとする社内各部署と協力し、調達電源のCO2排出量の把握や再生可能エネルギーの導入見込等の情報を連携のうえ、地球温暖化対策を推進していく。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input checked="" type="radio"/> 対応不可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	2019年度	2020年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数		0.488	極力低減	極力低減
把握率 (%)		-	—	—
調整後排出係数		0.488	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	弊社は需給管理業務の代行が主であり、自社需要が少ないため、現行の排出係数算出方法に則り計算した結果、前年度の排出係数が高い数値(1.094)となりました。その数値を用いて今回算出した結果、販売量に対する排出量が調達量に対する排出量より多かったため、排出係数がマイナスになりました。			
排出係数の抑制措置のための取組	再生可能エネルギーにより発電した電力調達についての情報収集を実施し、電源の調達に努める。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量		243	極力低減
市内		2.14	極力低減

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—	331291	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)			0	0.00
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)			1020	0.31
太陽光			1020	0.31
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー			0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		2019年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量				0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。
また、国内認証排出削減量などの調達も実施いたしませんでした。
今後はバイオマス、太陽光等の再生可能エネルギーにより発電した電力調達についての
情報収集及び活用の検討を実施していく予定です。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし。